

萩原かおり (歌・作曲)

奄美観光大使 昭和音楽大学教授 二期会会員
東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業後、コンサート、ミュージカル等のステージを中心に幅広く活躍。父方・母方の両祖父共奄美出身であることから自身のルーツを辿り、西郷隆盛の奄美の妻「愛加那(あいかな)」という女性が遠縁にあたることを知って、彼女の半生を歌と語りて綴った「歌物語 愛加那」を創作。各地で披露し、大好評を得ている。
今回は、奄美のケンムンのお話を題材にした絵本「ケンムンとぼくの夏」を「歌物語」にして初披露。絵本作家・永田萌さんの色彩豊かな絵と共にお届けします。
<https://www.hagiwarakaori.com>

絵本「ケンムンとぼくの夏」

奄美に住むといわれる「ケンムン」を題材にした絵本。
文と絵：永田萌 発行：渡博文ゆめ基金

丸山和範 (ピアノ・編曲)

国立音楽大学作曲科教授 昭和音楽大学非常勤講師
東京芸術大学作曲科卒業。NHK連続テレビ小説『ちゅらさん』土曜時代劇『そらばん侍〜風の市兵衛』NHKスペシャル『アフリカ ゼロ年』テレビ朝日『仮面ライダー龍騎』などの映像音楽多数、NHK音楽番組『二人のビッグショー』他オーケストラ編曲多数、なかにし礼脚本世界劇『源氏物語』、ミュージカル『いのちの森』『ベートーベン先生の曖昧日記』舞台音楽、映画『はりまやばし』『スクールオブナーシング』音楽など。ベルリンフィル、ミラノスカラ座管弦楽団、ウィーンフィル、ボストン交響楽団のメンバーとのCD録音編曲。

前山真吾 (シマ唄)

奄美市名瀬出身。19歳の頃に生のシマ唄を聞き衝撃を受け、宇検村出身の唄者石原久子に師事。その後様々な民謡大会、コンクール等に数々の賞を受賞。平成23年奄美民謡大賞においては男性としては10年ぶりの大賞を受賞。古い歌の発掘や歌唱を大切にしつつも、新しい試みも実演しながら日本全国、海外においても奄美民謡を披露してきた。
平成30年NHK大河ドラマ「西郷どん」においては劇中歌を担当。
令和4年6月には、様々なジャンルのミュージシャンともコラボしたニューアルバム「AMAMISM」をリリース。
<https://www.instagram.com/shingomaeyama/>

牧岡奈美 (シマ唄)

奄美諸島・喜界島生れ。奄美民謡唄者・演奏家・元奄美観光大使
8歳から奄美民謡を始め、鹿児島県民謡王座選手権で3年連続優勝し、女性唄者として初の名人位を獲得(当時16歳)
02年「奄美民謡大賞」大会では最高賞の大賞を受賞。『牧岡奈美選曲集』(1998)、『唄い紡ぐ・ウタイ ツムグ』(2017)他作品多数。
2022年、日本スリランカ外交関係樹立70周年記念文化事業(在スリランカ日本大使館・日本人会他主催外務省後援於スリランカ)に参加し、国営Rupavahini放送局のテレビ番組でも生演奏を披露。
<https://www.instagram.com/minakaokima/>

ティダ (蛇三線ロックバンド)

2005年、奄美出身メンバーで結成された蛇三線(ジャミセン)ロックバンド ティダ。ヴォーカル・ベース・ギター・蛇三線の4名で関東を中心に活動しています。コロナ禍により手洗いやうがい的重要性が改めて認識された事をきっかけに8年前にCDリリースした『テアライウガイ』が横浜市内の小中学校で話題となりその後、2020年『apple ミュージック J-POP ミュージックビデオ』ランキングにてカザフスタンで1位、スイス、オランダでは2位を獲得(日本では40位)。MBC南日本放送・FMヨコハマ・FM-NHK等のテレビやラジオ出演、共同通信社を通じて全国のこども新聞にも掲載されました。『健康に勝る宝はナシ』を合言葉に元気良く踊って楽しい時間をお届けします。
<https://tida.amebaownd.com/>

小濱明人 (尺八)

琴古流尺八を石川利光に、民謡尺八を米谷智に師事。NHK邦楽技能者育成会修了。尺八新人王決定戦優勝。国立劇場主催公演等に出演。国際尺八フェスティバル他、多くの国際音楽祭に招待参加。海外公演は37カ国に及ぶ。本曲三部作「寂静光韻」、「LOTUS POSITION with 山下洋輔」他、計10枚のアルバムを発表。「The Shakuhachi 5」伊藤多喜雄 TAKiO BAND」等のグループに参加。
<https://akihitoobama.com/>

仙道さおり (パーカッション)

5歳よりドラムを始め、東京音楽大学附属高校卒業後ラテンパーカッションを始める。今までにリーダーアルバムや教則DVD・教則本などを出版。様々なアーティストのサポートや録音に携わっている。特技はバルーンアートと動物の鳴き真似。

山ゆり会 (八月踊り)

奄美の代表的唄者・森山ユリ子先生の唄をお手本とし、カサン唄の伝統を守り、広めるための活動を行なっている。
カサン唄とは、奄美大島のシマ唄(島唄、民謡)で笠利方面(北部)のシマ唄の唄い方のこと。三味線(三線=サンシン)や赤木名集落の八月踊りも行う。

写真提供: MY

FAX申込書

こちらの用紙からもお申し込みいただけます。必要事項をご記入の上、下記のFAX申込先までお送りください。いただいた個人情報は奄美の黒うさぎコンサートに関するお知らせ、チケットの送付のみに使用いたします。

フリガナ	希望チケット	ご希望の枚数をお書きください。	お申込日
お名前	S席(4000円) ___ 枚	・ A席(3000円) ___ 枚	月 日
〒	TEL		
ご住所	FAXまたはメールアドレス		

●振込先

みずほ銀行 新百合ヶ丘支店 普通口座 3025143
奄美の黒うさぎコンサート実行委員会
お振り込み確認後、2月1日以降順次チケットを送らせていただきます。

FAX申込先

044-955-5724

FAX受付締切 4月10日(水)

チケットご購入のご案内

川崎市市制100周年記念事業

アルテリッカは、ジャンルを超えた芸術の祭典!

2月1日(木)より発売スタート!
良いお席はお早めに

インターネット 検索

窓口販売 (A、B、C、D/地図参照)

アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

電話予約

しんゆりチケットセンター
TEL. **044-959-2255**

(9:00~19:30 3月までは平日のみ、4/1から毎日営業)
※毎月の施設点検日を除く

A しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)
(9:00~19:30) ※毎月の施設点検日を除く

B 新百合トウェンティワンホール(10:00~17:00)

C 昭和音楽大学チケットセンター(昭和音楽大学南校舎内)
(10:00~12:00/13:00~18:00) ※2/1、2/2、2/22、3/8、3/15、土・日・祝を除く

D マイタウンチケットセンター マプル専門店街「写真工房」内
(平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00)



Green For All
KAWASAKI 2024



お問合せ先: 川崎・しんゆり芸術祭実行委員会事務局
TEL.044-952-5024 FAX.044-955-0431
www.facebook.com/artericca @artericca1

